



令和5年2月28日

NO.616

◇校訓 **思いやり**
 ◇教育目標 **しっかり学び考える**
おもいきり挑戦する
みんなも自分も大切にする



◇めざす学校の姿 **明日も行きたい 大好きな学校**
 ～安心できる場所があり、力を伸ばすことができる学校～

3月行事予定

- 1日(水) 6年生を送る会リハーサル
- 2日(木) フッ化物洗口
6年生を送る会
- 5日(日) ノーゲームデー
- 9日(木) フッ化物洗口
大掃除週間
- 15日(水) 卒業式総練習
- 16日(木) フッ化物洗口
大掃除
- 20日(月) 卒業式(1～4年生は、休みです)
- 21日(火) 春分の日
- 23日(木) 修了式・離任式
- 24日(金) 学年末休業
春休みグングン塾(5年)



「学校は何のためにあるのか」

～文化の香り～

校長 吉崎 健一

保護者・地域の皆様、こんにちは。大雪に吹き溜まり…毎朝の除雪に「また降ったねえ。もういいね～」という言葉があいさつ代わりになっています。先日の歩道が埋まっている中での登校日。臨休の判断ができず、なおかつ教職員の手も回らず、ご心配をおかけしてしまったこと、深く反省しております。そんな中でも地域の皆様の温かい見守りや声かけ、ドライバーの皆様の安全運転に本当に感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、先週学年ごとに音楽発表会を実施しました。3日間通して250名以上の参観がありました。この日を目標に頑張ってきた子どもたちにとっては、とっても励みになりました。学芸会では、恐る恐るステージに立ったお友達も堂々とピアノや合唱に取り組んでいました。一人一人の子どもたちの成長に私も感動しました。

コロナ禍でなかなか歌われることのなかった校歌を元気よく歌う子どもたち。校歌の歌詞の中に「潮見が丘小学校は何のためにあるのか？」を考えるヒントがありました。

みさきも海も かがやいて ひびく港の ふねのふえ

きょう すこやかに いきいきと

みんなで たしかな 知恵まなぶ

潮見が丘の小学校♪

2番…♪

みんなで やさしく 手をむすぶ

3番…♪

みんなで あすの日 つくりだす



「平和」であることが前提であり、そのためにはお互いの「自由」を認め合う事が必要です。「自分は自由だ、何をやるのも勝手だ」と言っていたら、それはお友達の自由とぶつかることになり、争いになり、結局はお互いの自由を奪い合うことになってしまうからです。

1年経って、何のための争いかわからない戦争がまだ続いています。私達、世界中の大人達の現実の姿です。子どもたちが大人になった時にこそ、戦争のない世界を創り出す社会の担い手となって孫の代に素敵な大人としての背中を見せてほしい…。そのためにも今私達大人ができること、やらなくてはならないことがたくさんあります。残り一か月、変わらぬ力合わせよろしくお願いします。

(追伸) 参観後の懇談会。いつもより参加人数が多かった気がします。担任が一番元気をもらえるのはたくさんの方の保護者の皆様が懇談会に参加してくれることです。本当にありがとうございました。

参観日で音楽発表

2月21日(火)～24日(金)は、今年度最後の参観日でした。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、合唱に取り組むことができない時期が続きましたが、今回は、合唱や音楽を中心とした発表を見ていただくよう練習に取り組んできました。『校歌』や『約束の丘』の他に『ありがとうの花』や『旅立ちの日に』などの合唱や、リコーダーや鍵盤ハーモニカの演奏、手遊びやリズム遊び、英語の発表など、学年ごとに工夫された発表となりました。3日間で、250名を超える保護者の方にご参観いただき、楽しんでいただけたと思います。



1年生は、お家の人に鍵盤ハーモニカの演奏を聴いてもらいました



2年生、最後にじゃんけん列車で盛り上がり

5年生、発表前の声出して気持ちを高めています。



わかば学級は、手作り品の販売やゲームコーナーを準備して、参観者に楽しんでもらいました。

